

参加無料！

ユニセフセミナー

ルワンダの悲劇から 学んだこと

～命の尊さ、教育と平和の大切さ～

1994年の内戦から逃れ、家族とともに来日。
内戦のつらく悲しい経験から「命の尊さ・教育の大切さ」を語りかけます。
私たちが当たり前に思っている“平和”が、どれほど大切なものか、子どもたちのために一緒に考えてみませんか。



日時：
2024年2月17日(土)
13時～13時50分

会場：
日本丸メモリアルパーク 会議室
(みなとみらいJR・地下鉄桜木町駅より徒歩5分)

講師：**永遠瑠(とわり) マリールイズ氏**
(NPO法人 ルワンダの教育を考える会 代表)

1965年生まれ。高等専門学校で洋裁の教師をしている時、青年海外協力隊のカウンターパートとなり、1993年来日。福島文化学園で1年間研修を受け、翌年2月に帰国。同4月ルワンダ内戦勃発。子ども3人を連れ、隣国のコンゴ民主共和国の難民キャンプへ逃れる。国際NGO日本人医師の通訳を経て、1994年12月、研修生時代の友人らの尽力により福島に住む。2014年、日本とルワンダの相互理解の促進活動が認められ、外務大臣賞を受ける。

定員：50名

申込み：「SDGsよこはまCITY」のホームページから直接申し込みとなります。



セミナー主催：神奈川県ユニセフ協会